



2/28 新鮮な野菜を揃えています
ハッピーモア市場がオープン



農水産業振興拠点施設として立地するゆいマルシェ内に、ハッピーモア市場トロピカル店がオープンしました。ハッピーモア市場は、平成20年、本市の長田にオープンして以来、新鮮野菜の直売店として多くの人で賑わっています。オープニングセレモニーで、ハッピーモアの多和田真彦代表は、「皆さまのおかげでオープンできました。地域に必要なとされる市場となっていくしますので、これからも応援をよろしく願います」と挨拶しました。

3/1 皆さんの生活に寄り添います
相談支援事業所 宜身協 絆を開設



特定非営利活動法人 宜野湾市身体障がい者福祉協会の「相談支援事業所 宜身協 絆」が3月1日(月)に開所しました。コロナ禍の中での開所とあって、宜身協役員と事業所職員のみでの小さな開所式となりました。辞令交付を受けた相談員の崎山真理さんは「主な仕事は障がい者や障がい児の皆さんが障害福祉サービス(家事や入浴時のヘルパーなど)を利用するとき手続きのお手伝いをすることですが、それ以外にも気軽に声をかけていただければと思います。」と話しました。

3/5 日常にイロドリを
はごろも緑化会花植えボランティア



庁舎前にて一般社団法人はごろも緑化会(森根清昭代表理事)により、1000鉢の花植えのボランティアが行われました。作業を行った森根代表理事は「市役所前の花壇にお花で彩を加えたいと思い、今回のボランティアを行いました。コロナで暗い気持ちを吹き飛ばせたら嬉しいです」と話しました。今後も不定期に続けていきたいとのことで、ガザニアやペゴニア、アメリカンブルーの色彩が目映え、とても綺麗に彩っていました。

3/1 3/17より移動スーパーとくし丸が運行開始
地域見守り協力に関する協定を締結



(株)リウボウストアと本市による「地域見守り協力に関する協定」が締結されました。本協定は、高齢者等に普天間りうぼうから出発する移動スーパー「とくし丸」で訪問販売を行い、買い物の支援をするとともに、見守り活動や防犯強化を図ることを目的としています。協定式に出席した仲村兼作専務は、「SDGs(持続可能な開発目標)の『すべての人に健康と福祉を』に合致する事業。普天間りうぼう20周年の感謝を込めて、地域に還元したい」と挨拶しました。

3/2 新型コロナ感染症対策等に係る提言
市議会より2回目の政策提言を手交



市議会より、新型コロナウイルス感染症対策等に係る政策等の提言書が議場にて手交されました。本提言は、「新型コロナウイルス等感染症対策調査特別委員会」にて、市内関係団体および関係部署より聞き取りを行い、本市経済の回復および市民が安心して生活できる環境を一日も早く取り戻すための提言となっております。松川市長は、「支援できる施策を模索しながら、議会と一緒に取り組んでまいりたいと思います」と話しました。

3/6 旅立ちの季節
市内中学校で卒業式が行われました



新型コロナウイルス感染症対策で花道や入場者数が限られるなか、宜野湾市内4中学校で卒業式が行われ、卒業生はそれぞれの道へと進みだしました。真志喜中学校にて、卒業生代表挨拶を行った一色南都さんは「困難な年だったからこそ、得られたものもあると思います。これからも、笑顔で感謝を忘れず、新しい道を歩んでいきます」と未来への抱負を話しました。